

〈参考資料〉

2019年11月25日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

### 魚介類の核種分析結果〈福島第一原子力発電所港湾内〉

試料名 (部位)	採取場所	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
マコガレイ(筋肉)	1F港湾内(北防波堤付近)	2019年10月10日	ND(2.3)	26	26
タカノハダイ(筋肉)	1F港湾内(東波除堤北側)	2019年10月18日	ND(2.7)	8.1	8.1
シロメバル(筋肉)	1F港湾内(東波除堤北側)	2019年10月21日	ND(3.0)	8.8	8.8
ヒラメ(筋肉)	1F港湾内(東波除堤北側)	2019年10月24日	2.8	68	70.8
ホシガレイ(筋肉)	1F港湾内(東波除堤南側)	2019年10月1日	3.5	41	44.5

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については( )内に検出限界値を示す。

※ 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。